山口大学大学院創成科学研究科 教員公募

１．公 募 人 員
助教（特命） １ 名

２．所 属
山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 化学系分野

３．担当研究分野概要
・募集分野
有機系応用化学全般(高分子合成化学、重合化学、有機合成化学、素反応開発、触媒反応開発、天然物合成化学、有機材料化学など)。高分子から低分子まで、新材料を合成できる方を１名募集します。

・仕事内容(募集の背景・業務内容)
本公募は、内閣府「地方大学・地域産業創生交付金事業」に採択された「山口県半導体マテリアルエコシステム形成計画~山口県化学産業の変革への挑戦~」を推進するためのものです。本事業では、高分子から低分子までの新規材料を創出することを目指しており、それに必要な合成実験および論文執筆を担っていただきます。事業期間は４年半で、中間審査を通過した場合にはさらに５年間の研究継続が可能です。
（＊詳細はお問い合わせください）

４．所属分野
大学院創成科学研究科 工学系学域 化学系分野

５．任 期
４年（中間審査を通過の場合はさらに５年の任期が追加）

6. 応 募 資 格
以下に掲げる条件をすべて満たす者
博士の学位を有すこと（指導教員の意見書があれば着任時までに取得見込みの場合も可）

７．研究分野
ナノテク・材料
有機合成化学　　高分子化学　　高分子材料　有機機能材料

８．待遇
給与等雇用条件は、本学の規則による。年俸制を適用する。
年俸約５５０万円（住居手当、交通費など各種手当を含む。）

９．着任予定日
要相談（2027 年２月１日以降できるだけ早い時期）

10. 応募締切

令和 8 年 12 月 24 日 17:00 必着

11. 提出書類

(1) 履歴書 （写真を貼付し、連絡先（住所、電話番号、E メールアドレス）を明記のこと）

(2) 研究業績 （原著論文、総説、著書、国際会議論文、特許、外部研究費取得状況、その他に分けて記載すること）

(3) 論文別刷 5 編以内

(4) 現在までの研究概要（A4・2 枚程度、図表の使用可）

(5) その他参考となる資料（学会活動、教育経験、受賞など）

(6) 応募者について照会可能な方 1 名の氏名と連絡先

（所属・職名・勤務先住所・電話／FAX 番号・電子メールアドレスなど）

12. 選考方法

提出書類による書類選考及び面接、セミナー

※書類審査を通過した方には、対面でのセミナー及び面接による最終選考を行う場合があります。なお、対面でセミナー及び面接を実施した場合の旅費等は本人負担となります。

＊書類審査不合格の通知は致しませんのでご了承ください。

13. 応募書類の提出先及び照会先

応募書類は提出先メールアドレスへ提出してください。

【応募書類提出先・問い合わせ先】

山口大学大学院創成科学研究科(工学系学域)化学系分野　教授 西形　孝司

TEL　(0836) 85－9261

E-mail: nisikata@yamaguchi-u.ac.jp

提出書類を全て PDF 形式の添付ファイルとし、件名に「化学系分野特命助教応募」と記載し、E-mail で上記アドレスに送付してください。E-mail で書類提出後、3 日以内（土日祝日を除く）に受領確認メールが届かない場合には、お問い合わせください。

14. その他

(1) 半導体マテリアル教育研究センターが設置された場合、同センターへ配置となる可能性があります。

(2) 提出書類は返却いたしません。提出書類により取得する個人情報は、採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり、この目的以外で利用及び提供することはありません。

(3) 山口大学では、男女共同参画を推進しており、「男女雇用機会均等法」第 8 条の規定により、研究者の女性割合を積極的に改善するための措置として、女性を積極的に採用します。

(4) 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行っており、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

(5) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分若しくは分限処分を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

YAMAGUCHI UNIVERSITY 山口大学

山口大学はワークライフバランスを支援しています！

山口大学では、大学の構成員（学生・教員・職員）のダイバーシティ（多様性）を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

https://ds0n.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~diversity/

研究についての支援

研究補助員制度

ライフイベントを抱える本学の研究者を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動復帰支援制度

ライフイベントによる休業等から復帰後１年以内の本学の研究者を対象に、研究活動にかかる経費の一部を助成します。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員（メンター）とのマッチングを行います。

留学生サポーター制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級（吉田キャンパス）

小学校の夏・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園（小串キャンパス）

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

ホームページ：
https://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~tanpopo/index.html

企業主導型保育施設

地域の企業主導型保育施設（7施設）と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等利用助成制度

教職員(共済または社会保険加入者かつ配偶者がある場合には配偶者が就業中の方)のお子様が病児保育施設を利用した場合に、利用料の一部を助成します。事前登録制です。

学内託児スペース貸出

教職員がお子様の保育のために利用できる託児スペースを学内で貸し出しています。保育者は利用者が自費で用意します。保育者については、ダイバーシティ推進室が紹介することもできます。

介護支援

法人契約を締結している支援団体の提供するサービスを受けることができます。

【相談】
介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】
離れて暮らす御両親のお世話等を専門職が代行し、支援します。

カウンセリング相談制度

本学の教職員等を対象に、公認心理師・臨床心理士の資格を持つ専任カウンセラー2名体制により、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

イクドリ！宣言 男性の育休。あたりまえ企業。

やまぐち ともいく 伝提企業



検索

山口大学　ダイバーシティ

（2026.10.01）